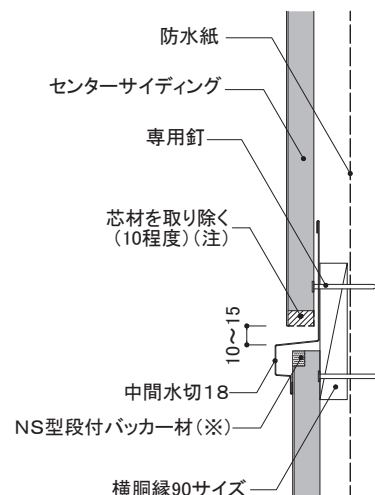
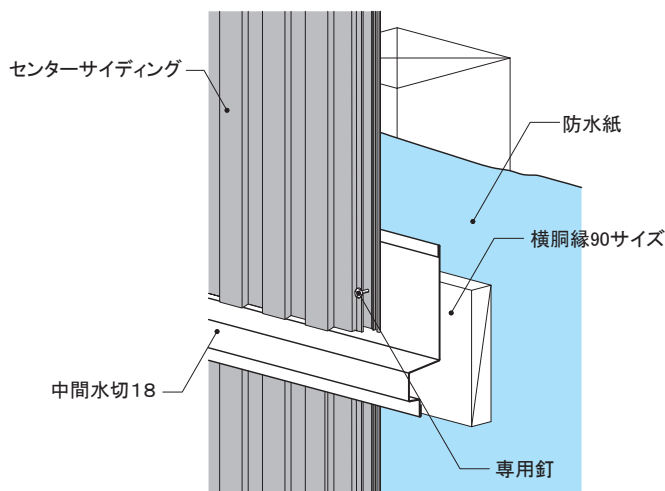


NS型	下 地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	木造軸組下地	釘	縦	横胴縁 @500mm以下

## 4) 上下接合部

## ① 中間水切18

- 中間水切18の下側に施工するセンターサイディングの上端に、必要に応じてNS型段付バッカー材を貼り付けます。(※)
- 中間水切18は、胴縁に500mm以下の間隔で専用釘(ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm)を用いて水平に留め付けます。
- 中間水切18の上側に施工するセンターサイディング下端の芯材を、10mm程度取り除きます。
- 中間水切18と上側に施工するセンターサイディング下端の間に、10～15mmの隙間を設けます。
- センターサイディングは、専用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で実部に留め付けます。

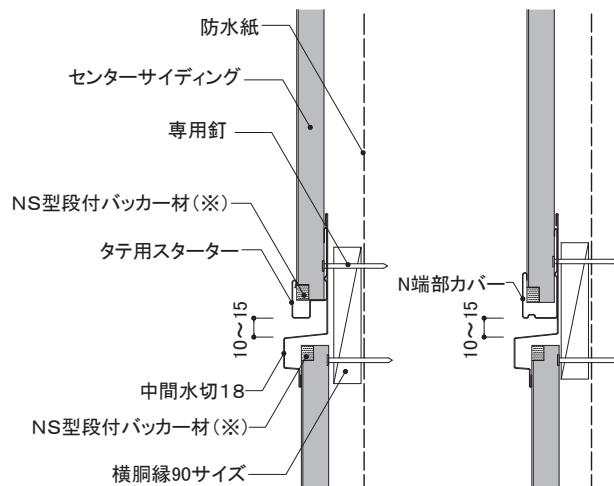
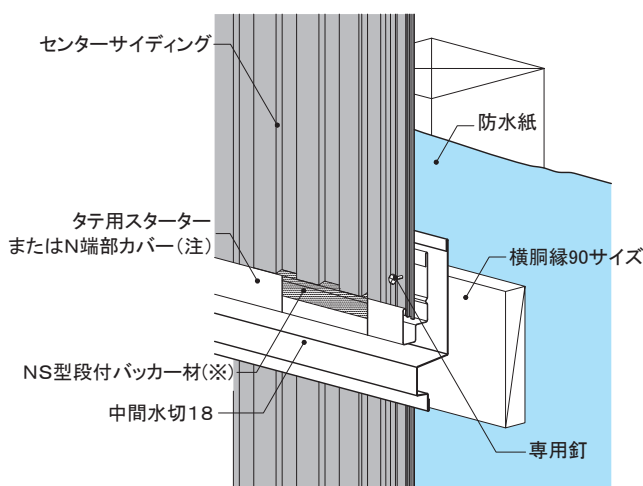


(注) 防耐火認定の中にはタテ用スターターやN端部カバーが必要な認定があります。認定書の別添をご確認ください。

## 4) 上下接合部

## ② 中間水切18+タテ用スターター

- 中間水切18の下側に施工するセンターサイディングの上端および上側に施工するセンターサイディングの下端には、必要に応じてNS型段付バッカー材(ABK8Q0JL)を貼り付けます。(※)
- 中間水切18は、胴縁に500mm以下の間隔で専用釘(ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm)を用いて水平に留め付けます。
- タテ用スターターまたはN端部カバーは、胴縁に500mm以下の間隔で専用釘(ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm)を用いて水平に留め付けます。
- タテ用スターターまたはN端部カバー下端と中間水切18の間に、10～15mmの隙間を設けます。
- センターサイディングは、専用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で実部に留め付けます。



(注) 上下接合部にアルミ端部カバー(積雪地向け)を使用すると防耐火構造認定の対象外となります。